

地域ネットワークニュース

～平成24年9月の勉強会のお知らせ & 8月の勉強会報告～

第176回 地域ネットワーク勉強会



障害者就業・生活支援センター の役割と支援の実際

講師: かしま障害者就業・生活支援センター「まつぼっくり」 鈴木はつ子氏

9月27日(木)
午後7時～午後9時
神栖市保健・福祉会館内

障害者就業・生活支援センターは国・県からの委託により、茨城県内には9カ所設置されており、鹿行地域は鹿島育成園を母体とする「かしま障害者就業・生活支援センター「まつぼっくり」」が運営しております。

このセンターでは、「就職したいけど何から始めたらいいかわからない」「自分に向いている仕事ってなんだろう」「働いているけど上司に相談できない悩みがある」「給与の管理や生活習慣を整えたい」「余暇活動を充実させたい」など、就職を希望している、あるいはすでに在職している障害者の就労から日常生活までの相談を一体的に応じています。

例えば、就労に関してはハローワークや事業主との連絡調整を図り、個々の特性に応じた職業探しや職場への訪問等による就職後のフォローを行い、生活面では福祉や医療のサービス利用の調整、休日の過ごし方などのサポートをしています。

また、障害者を雇用している、これから雇用を考えたい、といった事業者からの相談についても、障害者の特性を踏まえた雇用管理や就職後のフォロー体制についてアドバイスしています。

今回の勉強会では、センターを利用するための手続きや具体的な支援の内容、役割など、実際の事例を通じてお話いただきます。

障害者支援機関、障害者雇用に関心のある事業者など、多くの方々の参加をお待ちしております。

お問合せ: 電話 0299-93-0294 神栖市社会福祉協議会 地域福祉推進センター 三浦

第175回 地域ネットワーク勉強会報告

8月10日開催〈参加者13名〉



鹿島特別支援学校の進路指導と卒業後のフォロー体制

講師: 鹿島特別支援学校 教諭 赤平雅人氏

鹿島特別支援学校の高等部では、今年度より「職業コース」「総合コース」「生活コース」「自立活動コース」などのコース制に移行し、一人ひとりの進路希望や障害の状況、特性、関心等のニーズに応じたきめ細やかな対応を行っています。

特別支援学校の就職に向けた取り組みでは、卒業後の社会参加を目指し、働く事への意識向上、進路の自己決定、働く意識・持続力、問題解決の力を養うために、職業教育・作業学習・校内実習を実施しています。その中の校内実習では、学校内に“カシマコーポレーション”という架空の会社を設立し、校長が社長となります。学校整備課やリサイクル課などを立ち上げ、本格的にマニュアルなども準備し校内の清掃などを行っています。また、地域の各関係機関（行政やかしま障害者就業・生活支援センター、社会福祉協議会など）と連携を取り、一人ひとりのニーズに合わせたサポートに努めています。